

どうする？

どうなる？

公共施設の将来のあい方を 考える市民対話 ～第1回～

〈山里・江平地区〉



本日の流れ

- ・ 開会
- ・ アドバイザー及び職員の紹介(5分)
- ・ 今起きている“変化”と状況、及び
山里・江平地区の現状 について(25分)
- ・ グループでの話し合い(40分)
- ・ まとめ(35分)

◆対話の進めかた

第1回

令和4年7月2日(土)

- 施設の現状や見直しの必要性について
- 施設配置の市の基本的な考え方について



第2回

令和4年8月21日(日)

- 山里・江平地区の公共施設の配置の考え方
- 第1回市民対話で出されたご意見への回答
- 対話のまとめ

地区に住んでいるからこそ
知っている課題や実態
などの意見



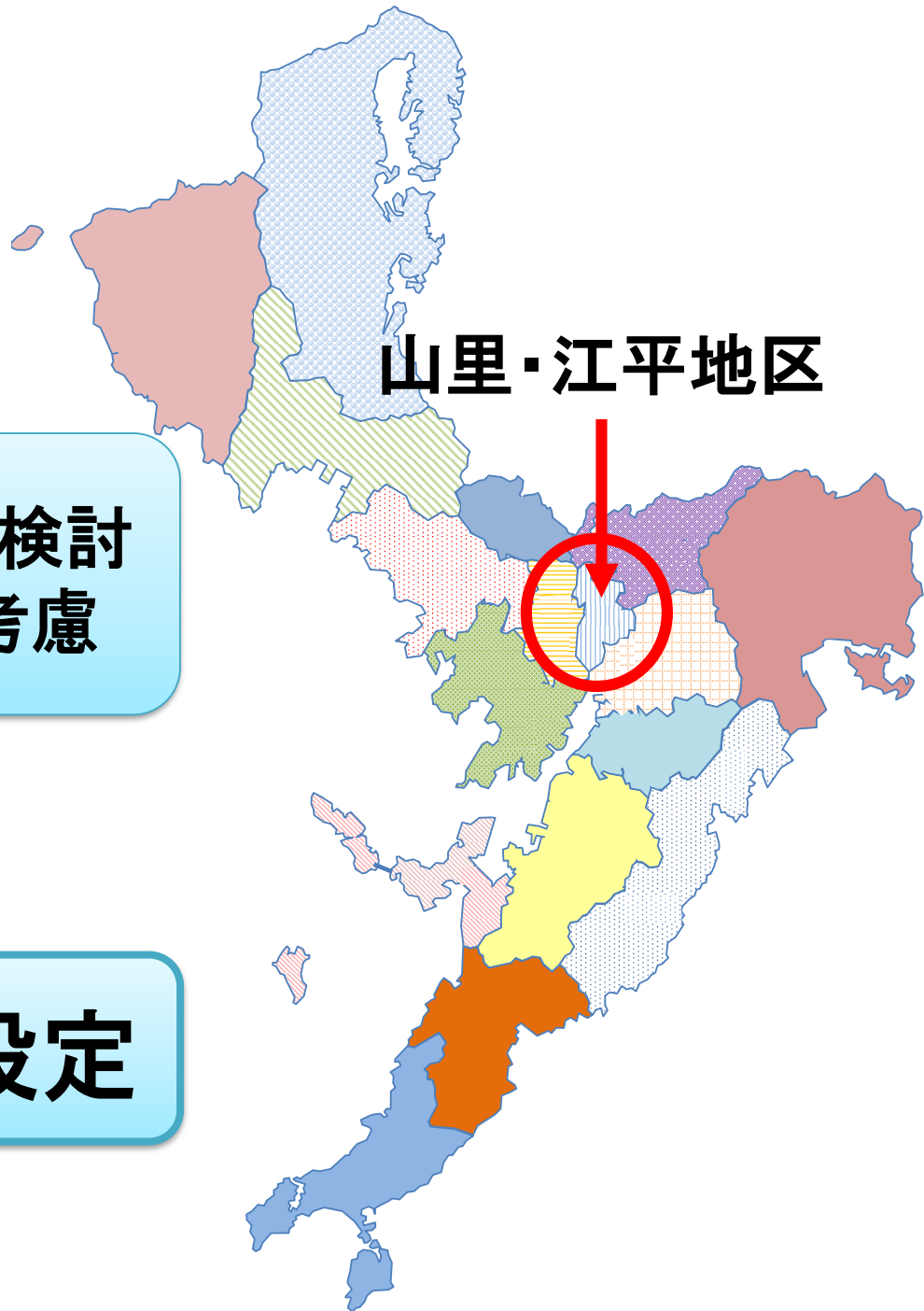
長崎市

地区別計画の策定

◆地区の分け方

- ◇地形・交通網から範囲を検討
- ◇人口規模の状況などを考慮

市内を17地区に設定



地区ごとに考えます

まちの
成り立ち



地形



交通網



今後の
人口動態



日常生活の行動範囲や、地域の実情、
くらしの視点で公共施設について
皆さんと一緒に考えます。

いま起きている “変化”と状況

私たちのまわりで起きている変化①



私たちのまわりで起きている変化②

人口減少



少子化



高齢化
(長寿化)

ひとり暮らし
世帯の増加



自然環境
の変化



私たちのまわりで起きている変化③

●コロナ禍での変化

- ・コンビニで住民票等の取得
- ・スマートフォンなどを使用した電子納税
- ・テレワークの普及
- ・オンライン会議の活用 etc....



コロナの終息後も、**新しい生活様式**が当たり前になり



ところで、

公共施設

行政サービス

って、どんなもの？

???



長崎市が設置・運営している

公共施設には、

- 図書館
- 市営住宅
- ふれあいセンター
- 公民館
- 体育館
- 老人憩の家
- 学校
- 庁舎
- 消防署

など、いろいろな施設があります。



図書館



学校



消防署

行政サービスとは、

行政が提供している、

みなさんの暮らしに必要なサービスのことで、

- 戸籍などの手続き
- 福祉
- 教育
- 子育て支援
- ごみ処理
- 消防
- 市営住宅やホールなどの管理・運営

などをいいます。



1. 公共施設が古くなっている <年度ごとの公共施設の建設量>

床面積 m^2

令和3年3月末現在
※行政財産(文化財等を除く)

500,000

450,000

400,000

350,000

300,000

250,000

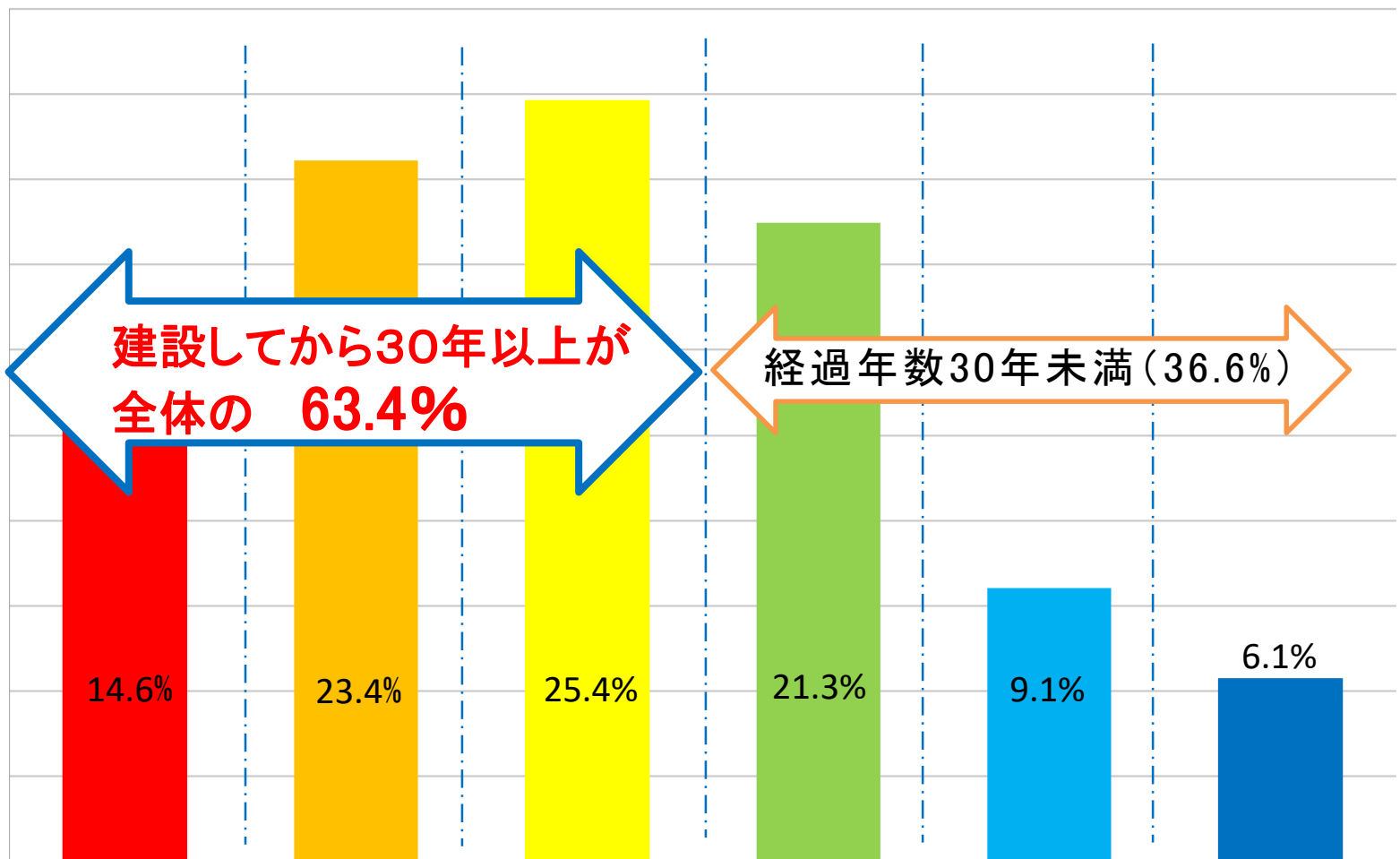
200,000

150,000

100,000

50,000

0



建設してから30年以上が
全体の 63.4%

経過年数30年未満 (36.6%)

~1970年
(S45年)

1971~1980年
(S46~55年)

1981~1990年
(S54~H2年)

1991~2000年
(H3~12年)

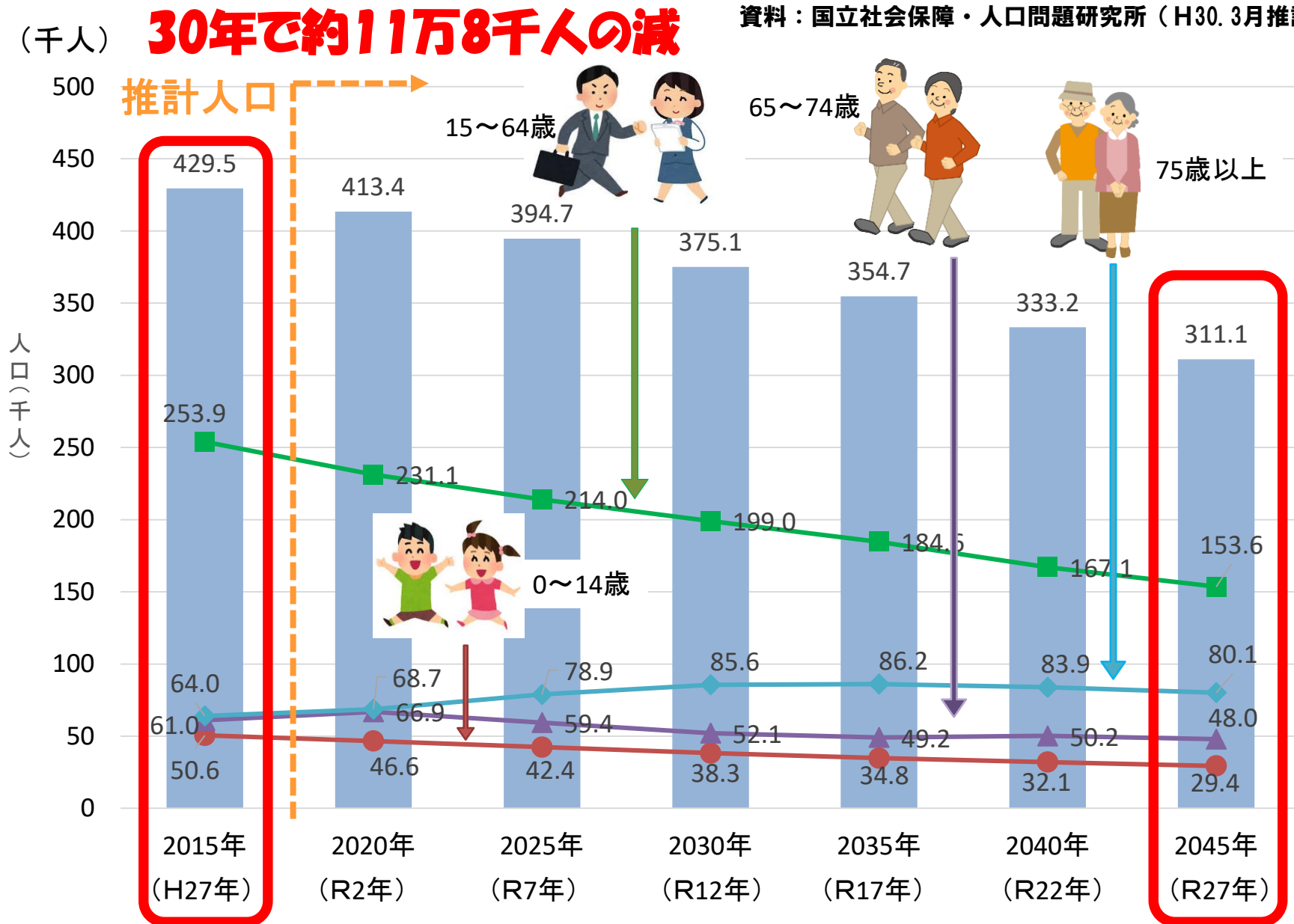
2001~2010年
(H13~22年)

2011~2020年
(H23~R2年)

建築年

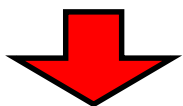
2. 人口減少・少子高齢化が進んでいる

資料：国立社会保障・人口問題研究所（H30. 3月推計）



長崎市の現状

人口減少



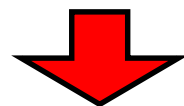
公共施設の
利用者の減少

なのに

公共施設の
量はそのまま



少子高齢化



医療・介護など福祉
にあてる予算の増大

なのに

公共施設は古くなり、
修理に費用がかかる





コロナ禍を契機として.....

- 行政サービスの提供方法の変化
- 公共施設のあり方を見直す必要性





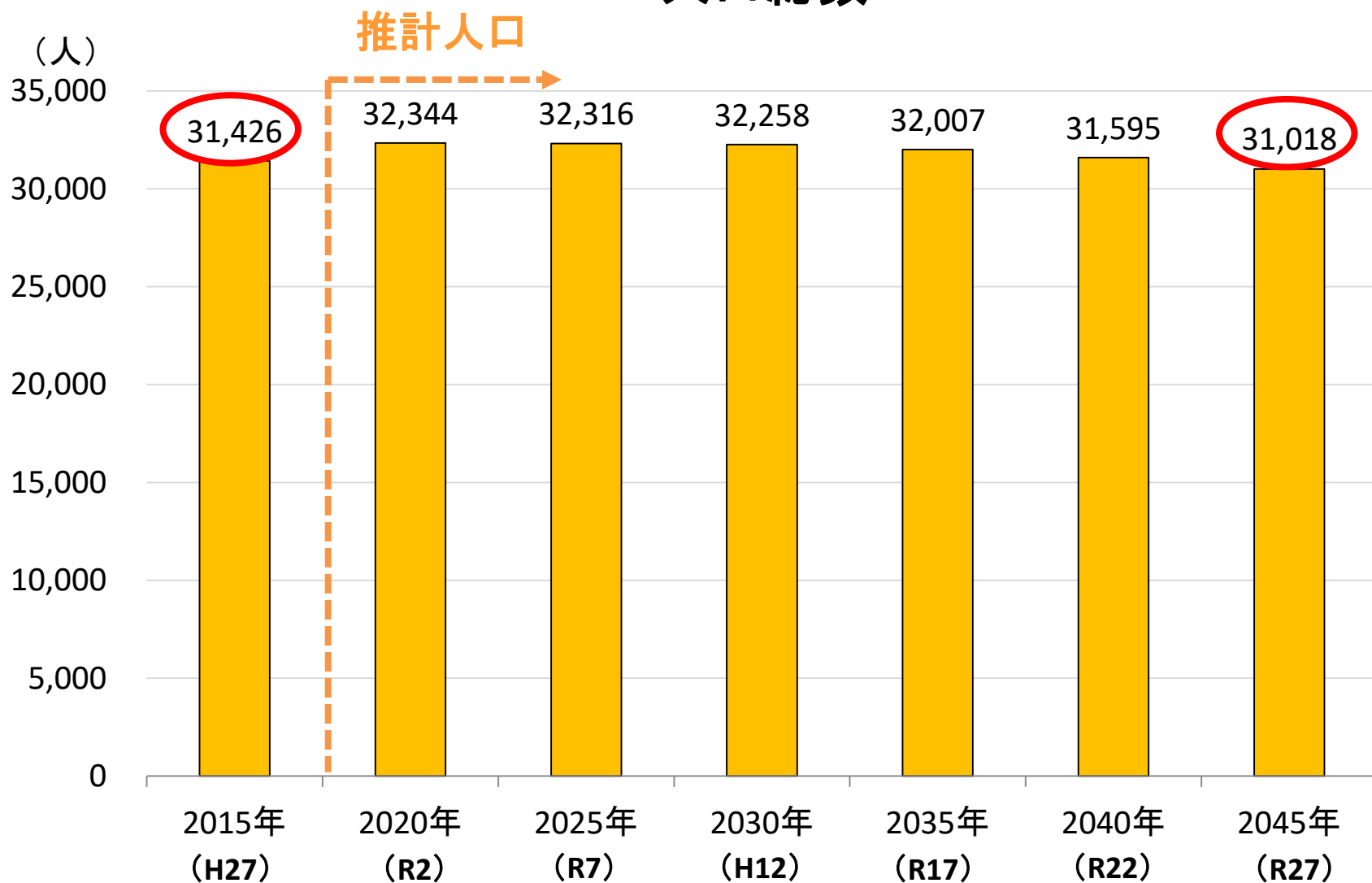
山里・江平地区の現状



1-1 山里・江平地区の将来推計人口

人口は30年でほぼ横ばい

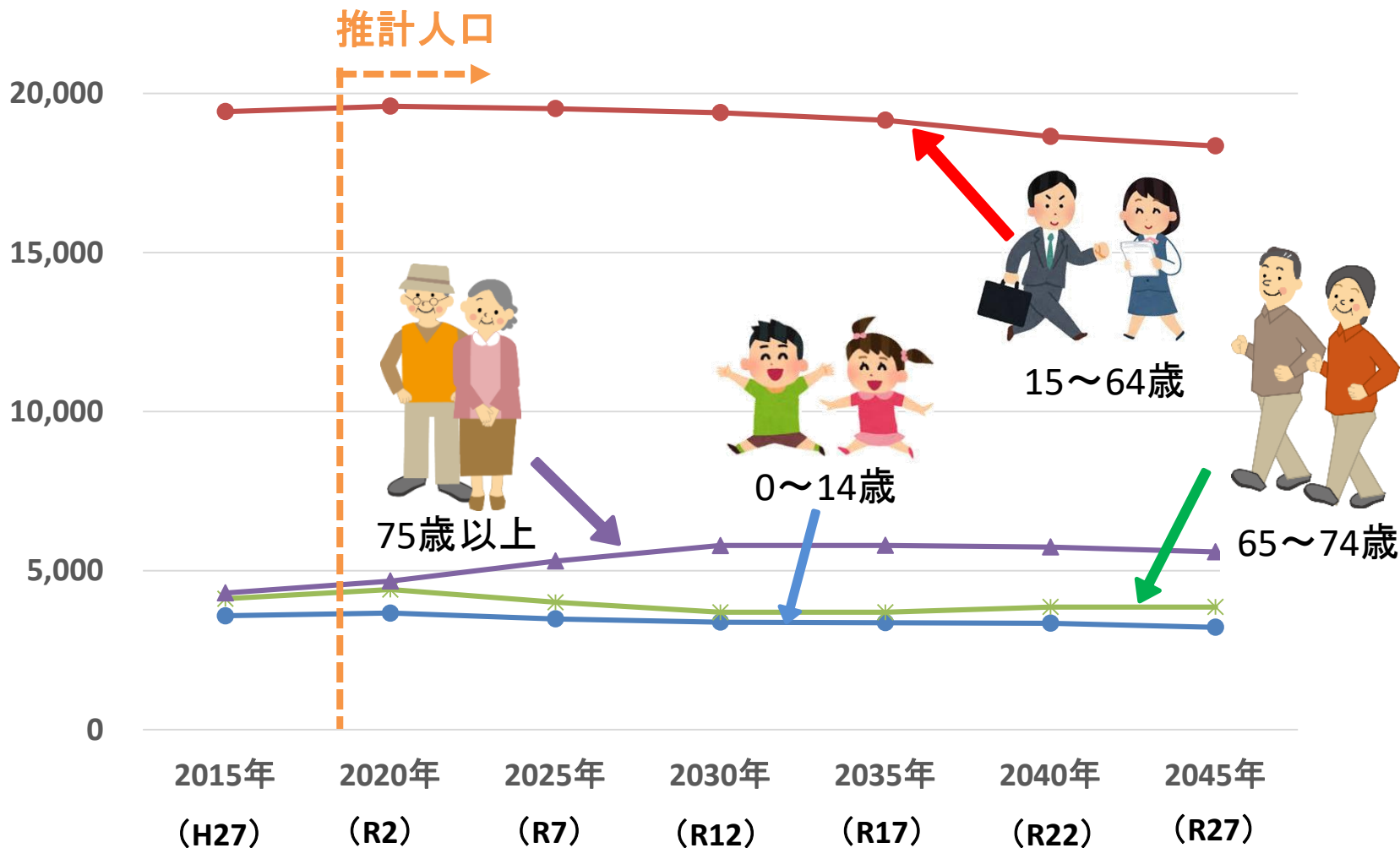
人口総数



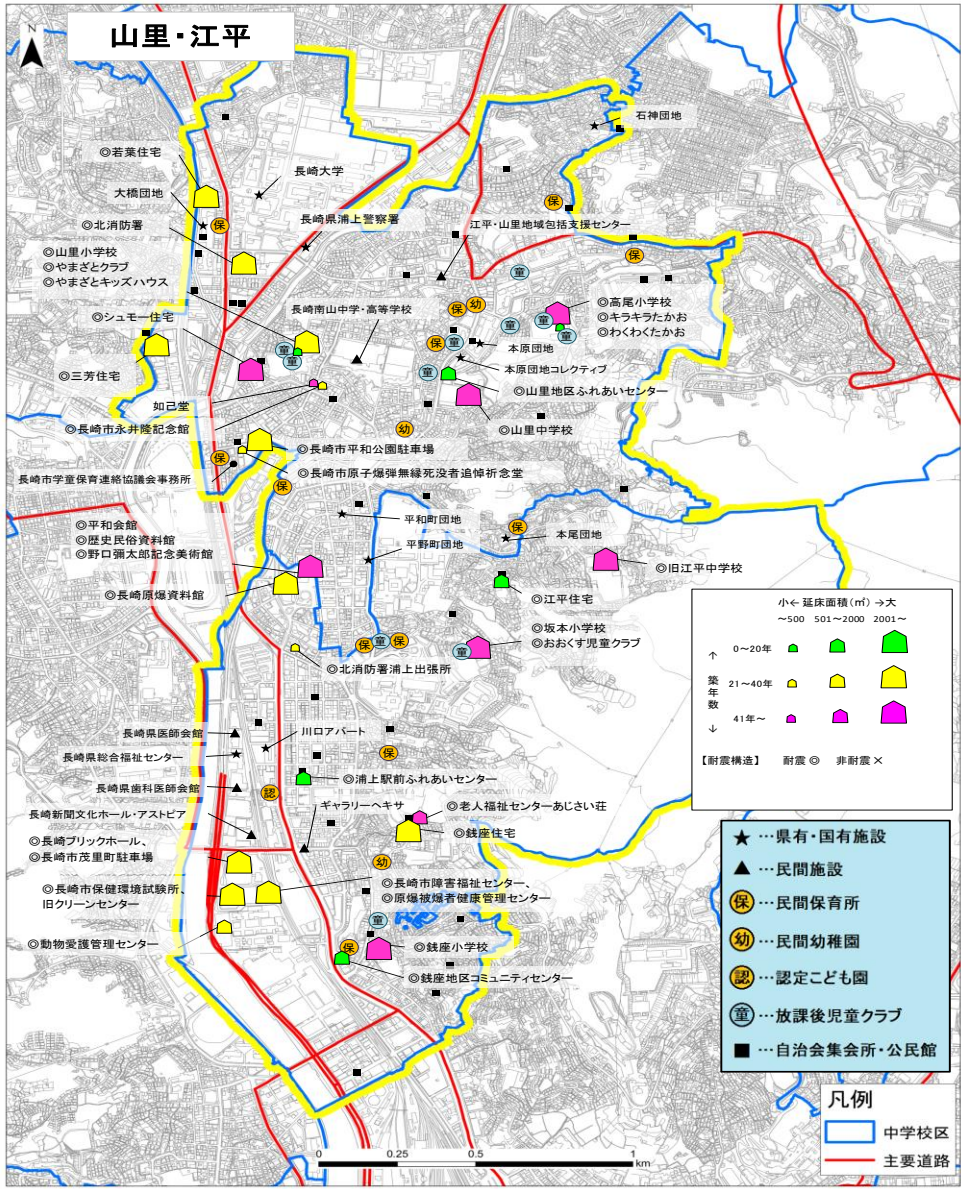
1-2 山里・江平地区の将来推計人口

働く世代が若干減少し高齢者率がやや高くなる

【山里・江平地区】



2 山里・江平地区の公共施設



3 山里・江平地区の公共施設

山里・江平地区の公共施設の情報

1 市民利用型施設

サービス圏域	種類	施設の名称	床面積	建築年月(※1)	経過年数	避難所	耐震性	使っていない部屋(※2)	スロープ(※3)	多目的トイレ(※4)	エレベーター(※5)	R2年度利用状況			施設にかかる費用(※6)				
												日数	貸室の稼働率	利用者数	H30	R1	R2		
市域全体	子育て	長崎インクルージョン子育て支援センター「にっこり」	296㎡	1988.3	24	-	○	-	×	○	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		障害者支援センター	12,391㎡	1991.10	30	-	○	-	○	○	○	346	40.5%	103,440	-	-	-	-	1
		児童館	3,822㎡	1991.10	30	-	○	-	○	○	○	256	-	36,054	○	○	○	-	1
	博物館等	歴史民俗資料館	1,919㎡	1981.4	40	-	○	-	○	○	○	251	-	7,409	○	○	○	-	2
		野口彌太郎記念美術館	499㎡	1981.4	40	-	○	-	○	○	○	255	-	1,125	×	×	×	-	3
		平和会館ホール	2,577㎡	1981.5	40	-	○	-	○	○	○	292	14.6%	12,983	×	×	×	-	4
	平和	永井隆記念館	305㎡	2000.3	22	-	○	-	○	○	○	305	-	62,310	○	○	○	-	1
		知己堂	8㎡	1948.3	74	-	×	-	○	×	-	-	-	-	○	○	○	-	4
		原子爆弾犠牲者追悼祈念堂	286㎡	1994.6	27	-	○	-	×	×	-	-	-	-	○	○	○	-	2
	ホール	長崎ブリックホール	21,899㎡	1998.24	24	-	○	-	○	○	○	313	19.8%	69,250	○	○	○	-	0
		山直地区ふれあいセンター	661㎡	2003.3	19	○	○	-	○	○	○	248	50.8%	23,741	○	○	○	-	1
		浦上駅前ふれあいセンター	1,010㎡	2008.2	14	○	○	-	○	○	○	248	46.5%	20,030	○	○	○	-	1
	コミュニティ	綾羅地区コミュニティセンター	678㎡	2005.3	17	-	○	-	○	○	○	247	41.1%	19,491	○	○	○	-	1
		老人福祉センターあじさい荘																	3
		老人福祉センターあじさい荘																	3
地区	学校	高尾小学校																	
		山直小学校																	
		坂本小学校																	
	綾羅小学校																		
	山直中学校																		
放課後児童クラブ	キラキラたかおノもりもりたかお(高尾)																		3
	わくわくたかお(高尾小)																		2
	やまざとクラブ(山直小)																		3
																			3
																			3

施設の使い方を見直すときに大切にしている7つの視点							合計
1	2	3	4	5	6	7	
建築後30年以上	地震に弱い	あまり利用されていない	未使用の部屋がある	バリアフリーではない	地区内に類似施設がある	費用が多くなっている	
✓				✓			1
✓							1
✓							1
✓					✓		2
✓					✓	✓	3
✓		✓			✓	✓	4
					✓		1
✓	✓				✓	✓	4
					✓		2
					✓		1
					✓		1
					✓	✓	3

お手元の資料をご覧ください。

2 都市基盤施設

サービス圏域	種類	施設の名称	床面積	年月(※1)	経過年数	避難所	耐震性	使っていない部屋(※2)	スロープ(※3)	トイレ(※4)	エレベーター(※5)	R2年度利用状況			施設にかかる費用(※6)			
												日数	貸室の稼働率	利用者数	H30	R1	R2	
市営住宅	駐車場	西原町駐車場	2797.8㎡	2021.2	1	-	-	-	-	-	-	365	-	15,646	-	-	×	2
		浦上駅二輪車等駐車場	448㎡	2022.1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	住居	シュモー住宅	2,565㎡	1978	45		○		×		×	40	87.5%	35	○	×	○	3
		岩瀬住宅	4,557㎡	1991	30		○		○		○	58	98.3%	57	×	×	○	3
		三芳住宅	6,461㎡	1995	26		○		○		○	93	94.6%	88	×	×	×	2
		江平住宅	821㎡	2001	20		○		○		○	10	80.0%	8	○	○	○	1
綾羅住宅	2,226㎡	1978	43		○		×		×	32	62.5%	20	×	○	○	3		

施設の使い方を見直すときに大切にしている7つの視点							合計
1	2	3	4	5	6	7	
建築後30年以上	地震に弱い	あまり利用されていない	未使用の部屋がある	バリアフリーではない	地区内に類似施設がある	費用が多くなっている	
					✓	✓	2
							0
✓					✓	✓	3
✓					✓	✓	3
					✓	✓	2
					✓		1
✓					✓		3

この記号は、その施設の機能を表しています。
 この記号は市民への貸し部屋がある施設を表しています。
 ※1・・・主たる建物が複数ある場合は、最も古い建物の建築年月を記載しています。
 ※2・・・使っていない部屋がある場合は「×」、ない場合は「-」と記載しています。
 ※3・・・段差がない場合は、「-」と記載しています。複数ある建物のうち、一部にだけあたる場合は「△」と記載しています。
 ※4・・・車いすを回転できる広いスペース、オストメイト用汚物流し、ペーパーエア、着替え台、おむつ替えシート、介助用ベッドのいずれか一つでも備わっている場合は「○」と記載しています。
 ※5・・・1階のみの建物は、「-」と記載しています。複数ある建物のうち一部にだけあたる場合は「△」と記載しています。
 ※6・・・市全体で同じ種類の建物と比較したときに利用者1人当たりの費用が平均より低い場合は○、高い場合は×(利用者数を把握していない施設については、床面積1㎡あたりの費用で比較)
 ※7・・・学校の利用者数は、R2.5.1現在の児童・生徒数を記載しています。

【7つの視点の説明】
 1・・・建てられてからの年数が30年以上のものに✓
 2・・・耐震性がない建物に✓
 3・・・市全体で同じ種類の建物と比較したときに平均より稼働率または入居率が低い場合には✓
 稼働率または入居率がない施設は、1日あたりの利用者数が平均より低い場合には✓
 4・・・使われていない部屋などがある場合は✓
 5・・・入口にスロープ、2階以上の建物にエレベーター、多目的トイレのいずれか一つでもなければ✓
 6・・・地区内に同じような使い方をしている施設がある場合は✓
 7・・・施設にかかる費用が3か年のうち2か年×の場合に✓



山里・江平地区の公共施設



市民利用型施設

(市民の皆さんが普段の生活の中で利用する施設)

コミュニティ活動施設



山里地区ふれあいセンター



浦上駅前ふれあいセンター



銭座地区コミュニティセンター



老人福祉センターあじさい荘

『コミュニティ活動施設』について

コミュニティ活動に使える施設



児童館(遊戯室)

利用対象
18歳未満



ふれあいセンター(研修室)

利用対象
制限なし



老人福祉センター(集会室)

利用対象
60歳以上

使い方は
どれも

地域の身近な
活動の場



コミュニティ活動施設

『コミュニティ活動施設』について

使い方を見直す効果



子ども専用

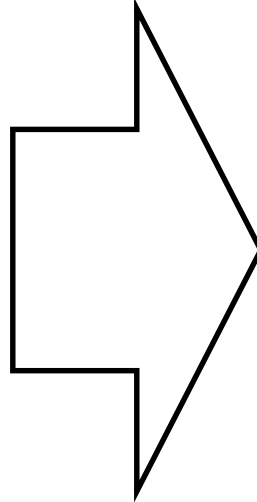
空いている…



高齢者専用

空いている…

使い方を見直したら…



多世代交流ができる



集まりに使える



地域活動の場が増える



コミュニティ活動施設

市民に最も身近な場所でサービスを提供する施設は、概ね小学校区に配置

広いスペースや特定の設備が必要な施設は、概ね中学校区に配置

広域的利用施設は、長崎市の都市計画上の地域拠点または交通の便のよい場所に配置

山里地区ふれあいセンター



築年数

築19年

利用者数

23,741人／年間

山里地区ふれあいセンター

浦上駅前ふれあいセンター



築年数

築14年

利用者数

20,030人／年間

浦上駅前ふれあいセンター

銭座地区コミュニティセンター



築年数

築17年

利用者数

19,491人／年間

銭座地区コミュニティセンター

老人福祉センター あじさい荘



築年数

築53年

利用者数

10,036人／年間

老人福祉センター あじさい荘

60歳以上の方を
対象とした施設



- ・多世代が利用できる地域のコミュニティ活動施設へ機能を集約
- ・入浴機能は代替策を検討

学 校

築年数／児童・生徒数



高尾小学校

築64年／463人



山里小学校

築33年／668人



山里中学校

築62年／492人



坂本小学校

築66年／213人



銭座小学校

築55年／146人

放課後児童クラブ

築年数／月平均児童数



**キラキラたかお／もいもいたかお
(高尾小)**
築54年／48人

わくわくたかお(高尾小)
築12年／42人

やまざとクラブ(山里小)
築14年／33人

やまざとキッズハウス(山里小)
築14年／37人



おおくす児童クラブ(坂本小)
築66年／38人

子どもたちの放課後等における
安全・安心な居場所の確保を図
るために設置

子育て関連施設



築年数

築24年

長崎インクルージョン子育て支援センター『にこっと』

障害者支援施設



築年数

築30年

利用者数

103,440人／年間

障害福祉センター

★建物の名称:もいまちハートセンター

B1F ~ 5F及び8Fの一部

保健施設



築年数

築30年

利用者数

36,054人／年間

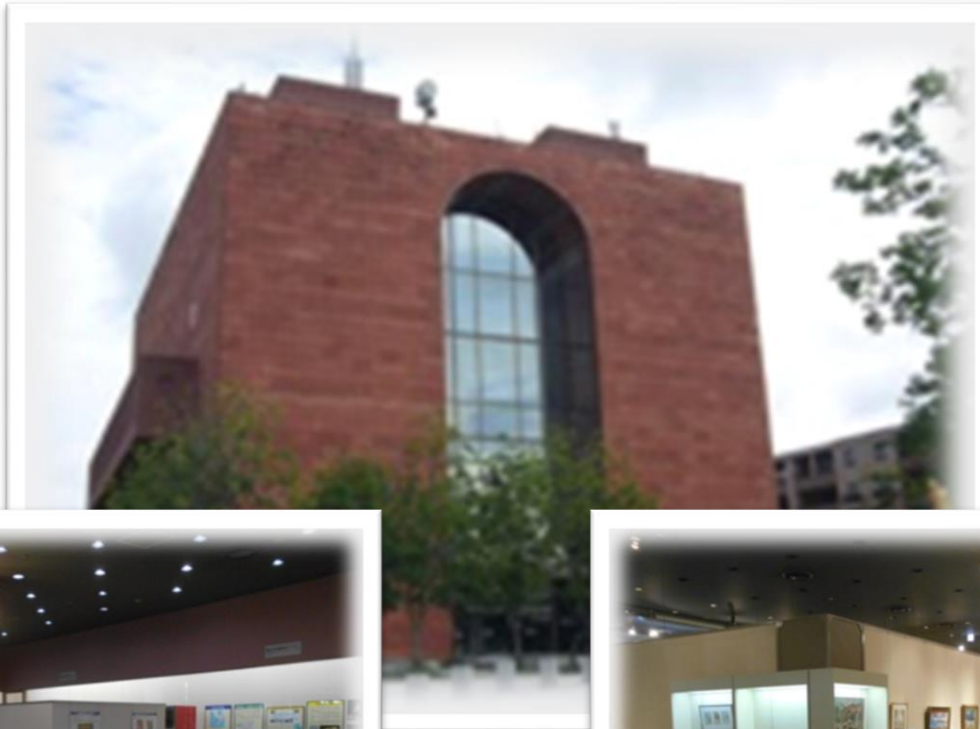
原子爆弾被爆者健康管理センター

★建物の名称:もいまちハートセンター

6F ~ 7F及び8Fの一部

博物館等

築年数／年間利用者数



歴史民俗資料館

築40年／7,409人



野口彌太郎記念美術館

築40年／1,125人

平和施設

築年数／年間利用者数



平和会館ホール

築40年／12,983人



長崎市永井隆記念館

築22年／62,310人



如己堂

築74年／一人



原子爆弾無縁死没者追悼祈念堂

築27年／一人



長崎原爆資料館

築26年／236,310人

ホール型施設



築年数

築24年

利用者数

69,250人／年間

長崎ブリックホール

都市基盤施設

(都市のさまざまな活動を
支える基盤となる施設)

市営駐車場

供用開始年月／年間利用台数



茂里町駐車場

令和3年4月／15,646台



浦上駅二輪車等駐車場

令和4年2月／一台

市営住宅

築年数／棟数／管理戸数



シュモ一住宅
築45年／1棟／40戸



若葉住宅
築30年／1棟／58戸



三芳住宅
築26年／6棟／93戸



銭座住宅
築43年／2棟／32戸



江平住宅
築20年／1棟／10戸

公用施設

(行政事務執行のための施設)

消防署

築年数



北消防署
築20年



北消防署浦上出張所
築44年

その他

築年数



長崎市保健環境試験所
築32年



動物愛護管理センター
築39年

公園施設

公園



健康づくりのための
機能の導入



防災・避難等災害に
対応できる機能



魅力的な子どもの
遊び場の創出



スポーツ施設等の
利用環境の充実

公園

公園の種別と標準面積

公園種別	標準面積
総合公園	利用目的に応じて適宜
運動公園	利用目的に応じて適宜
地区公園	4.0ha(40,000m ²)
近隣公園	2.0ha(20,000m ²)
街区公園	0.1ha(1,000m ²)

- 総合公園・・・都市住民全般の休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供する
- 運動公園・・・都市住民全般の主として運動の用に供する
- 地区公園・・・主として徒歩圏内に居住する者の利用に供する
- 近隣公園・・・主として近隣に居住する者の利用に供する
- 街区公園・・・主として街区内に居住する者の利用に供する

街区公園



話し合いのルール

ルール1 みんなの意見をみとめよう



ルール2 みんなの意見は最後まで聞こう



ルール3 時間を守ろう



グループでの話し合い

★自己紹介

- ・団体名および氏名
- ・本日の意気込み

などをお願いします！



グループでの話し合い

- 施設の使い方を変えた具体的な事例の説明
- 地区内にある公共施設の課題など
- 市の考える施設の基本的な配置に対する意見等

について、各自で考えてみましょう(10分)

付せん紙に

- ①アイデアなど
- ②その理由

…をどんどん書いてください



グループでの話し合い

- 地区内にある公共施設の課題など
- 市の考える施設の基本的な配置に対する意見等

について、グループで話あってみましょう(20分)

- ① グループの意見をまとめてみましょう
- ② ひとつに絞り込む必要はありません

 このあと、グループごとに発表していただきます。

発表

グループで話し合った内容を
代表の方に発表してもらいます。

- ①地区内にある公共施設の課題など
- ②市の考える施設の基本的な配置に対する意見等
- ③その理由



●次回(第2回)の対話●

第1回
令和4年7月2日(土)

- 施設の現状や見直しの必要性について
- 施設配置の市の基本的な考え方について



第2回
令和4年8月21日(日)

- 山里・江平地区の公共施設の配置の考え方
- 第1回市民対話で出されたご意見への回答
- 対話のまとめ

日時：8月21日(日) 10:00~12:00

場所：山里地区ふれあいセンター

**※配布された資料は、
第2回もご持参をお願いします。**



話し合いのポイント

取組事例①

～外海地域センター黒崎事務所～ R4.1移転済み



旧黒崎事務所

・旧耐震(改修済)
(R4.3.31現在：築53年)

・バリアフリーでない
(2階建て)
(エレベーターなし)

・駐車場5台分



黒崎地区公民館

・耐震性あり ✨
(R4.3.31現在：築6年)

・バリアフリー対応 ✨
(2階建て)
(エレベーターあり)

・駐車場30台分 ✨

取組事例①

～外海地域センター黒崎事務所～

R4.1移転済み



幅員が広がり
アクセスしやすく！



取組事例②

～野母崎樺島地区公民館～

H28.4供用開始



旧公民館



新公民館(旧樺島保育所)



旧お遊戯室が
講堂に！

- **耐震性なし**
(当時：築42年)
- **バリアフリーでない**
(3階建て)
(エレベーターなし)
- **駐車場4台分**



- **耐震性あり** ✨
- **バリアフリー対応** ✨
(平屋建て)
(スロープ設置)
- **駐車場14台分** ✨

取組事例③

～滑石地区ふれあいセンター～

R3.12供用開始



滑石地区ふれあいセンター

市民対話での意見を反映

子育て支援センターを設置



・耐震性あり

(R4.3.31現在：築31年)

・デイサービスセンター撤退後、
そのスペースが余剰スペースに

取組事例④

～長崎市立小榊小学校～

新西工場
(ごみ焼却場)



新しい学校に
プールはありません

余熱利用

プールを使用

授業で
プールを使用



市民のみなさん



神の島プール
(温水プール)

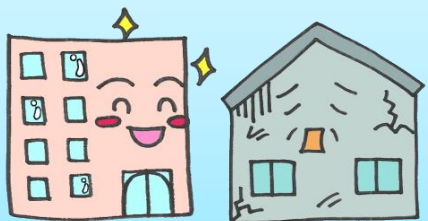


建て替え後の
小榊小学校

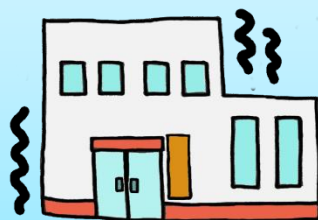
市民のみなさんと小学校の子どもたちが一緒に使います！

次のような視点で施設を考えます

建てられた年数
や修理状況



地震に
強い建物か



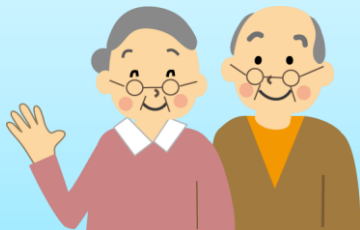
よく利用されて
いるか



使っていない
部屋はないか



バリアフリーに
対応しているか

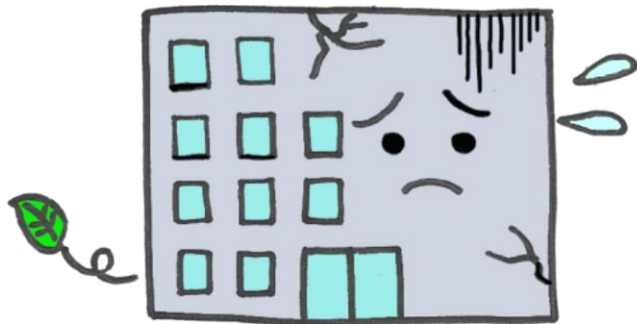


同じような
使われかたを
している建物か
ないか



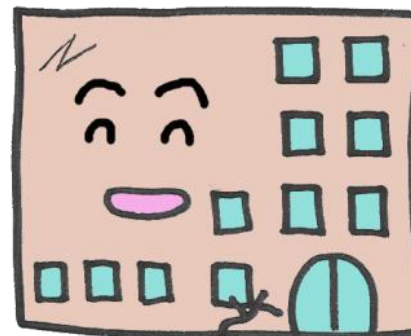
修理などに
費用が掛かりす
ぎていないか



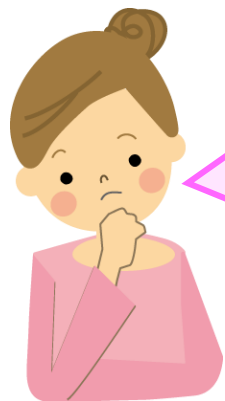


廃止予定の施設

選択



使い続ける施設



廃止予定なのに
修理をするのは、
もったいないものね！

安全で安心して
利用できる施設管理
に努めます



考え方 2

施設をまとめる



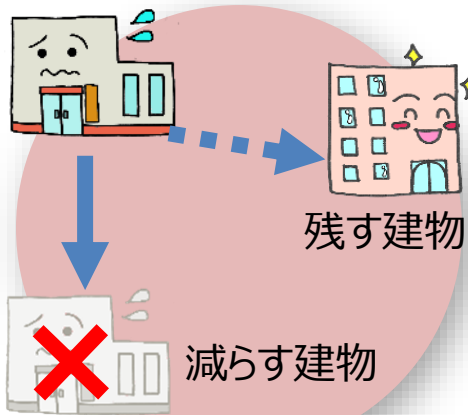
●いっしょに使う●



午前

午後

●時間をやりくり●



●活動は減らない●



●交流が活発に●